

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	オハナピース大阪日本橋		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業員評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

	事業所の強み (※) だと思われること <small>※より強化・充実を図ることが期待されること</small>	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	ヒヤリハットを含めた情報共有を行い、全職員が共通認識を持って支援に携わっています。	引継ぎ書やタブレットを使用し、迅速で丁寧な情報共有を行い、チームの連携に努めます。
2	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	年2回、保護者会を実施しています。	保護者会に参加出来なかった保護者に向けた情報共有や、開催日程の検討を行います。
3	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	日々の振り返りに加えて、月3回の会議の場を利用して情報共有をしています。	職員への個別の面談を実施し、全体の場では出ない意見の収集を行い、業務改善につなげます。

	事業所の弱み (※) だと思われること <small>※より強化・充実を図ることが期待されること</small>	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が求めらる等
1	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	計画作成や面談を、責任者のみで行っています。	モニタリング等の面談に職員も同席し、児童への理解をより深めた上で、計画書の検討会議に参加していただきます。
2	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	イベントの実施は出来ているが、日々のプログラムは固定化されています。	プログラムの組み立てには全職員が参加し、児童にとって有益で新しい体験が出来るよう会議を行います。
3	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	地域との繋がりが少ない為、事業所内のみでの行事を実施しています。	地域行事に積極的に参加し、児童クラブや地域住民との繋がりを増やしていきます。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名：オハナビス大塚日本橋

公表日 2024年 4月 1日

回収数 8

評価項目	チェック項目	はい	いいえ	記入している点	評価者コメント
評価項目1	1-1 利用者が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	8	0	法令等に遵守したスペースを確保しています。	人数が多い時には部屋を分けています。
	1-2 利用職員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	法令で必要とされる職員数、またはそれを以上の職員を配置しています。事務等を補助的に配置し、必要に応じて増員を確保しています。	児童数、職員数によって事前にどこに誰を配置するかを決めて業務にあたっています。
	1-3 生活空間は、こどもがわかりやすく誘導された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障子の特性に対し、バリアフリー化や防音対策、環境上の配慮が確保されているか。	8	0	視の角にクッションをつけるなど工夫を行っています。	施設内の設備など子供が不安定なお子様に対して配慮を怠りません。
評価項目2	2-1 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	8	0	提供する活動に適した整備を行っています。	
	2-2 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	活動がつかえる間、お子様の状態に合わせて個室の提供をしています。	
	2-3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	7	1	毎朝ミーティングを行い、目標設定や情報の共有、振り返りを行っています。	
評価項目3	3-1 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	事業所についての資料を、評価表と併せて保護者へお渡ししました。	結果報告を共に話し合い、ニーズの把握、業務改善につなげてまいります。
	3-2 職員の見解等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	毎日の振り返りに加え、月に1回、全職員での会議の場を設けています。	
	3-3 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	3		現在は行ってませんが、今後必要に応じて検討してまいります。
評価項目4	4-1 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を実施する機会が確保されているか。	8	0	月に1回の職員研修を行っています。また、外部研修の参加についても実施しております。	
	4-2 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1	「オハナビス」支援内容を記載しています。その他、定期的なお便りや連絡帳にて個別の支援内容を記載しています。	
	4-3 日々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	療育や個別支援に保護者から本人様のご要望やニーズなどを伺っています。また、月に1回の全体会議や、日々の振り返りの時間を活用し、お子様の情報共有を行っています。	お便りや個別支援に保護者から本人様のご要望やニーズなどを伺っています。また、月に1回の全体会議や、日々の振り返りの時間を活用し、お子様の情報共有を行っています。
評価項目5	5-1 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	2		モニタリング等の協議に職員も参加し、児童への理解をより深め、計画書の検討会議に参加していただきます。
	5-2 児童発達支援計画が職員に共有され、計画に沿った実行が行われているか。	8	0	計画書を用いた会議を実施しています。	全職員への周知が出来ないお子様に対して、情報共有の場を設けます。
	5-3 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	保護者から、発達検査の結果を提供している状況に、支援に反映しています。	
評価項目6	6-1 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容を踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	お子様の状況に合わせて必要な支援を提供しています。	
	6-2 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	2	ミーティングや朝礼後、職員で話し合う機会を設けて担当を決めて協力し合って行っています。	
	6-3 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	月間の予定表を作成して、プログラム、イベントが固定化しないよう行っています。	
評価項目7	7-1 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	お子様の状況に応じて個別活動や集団活動を実施しています。	
	7-2 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	毎朝ミーティングを行い、当日の職員の動きや、お子様の状態と情報共有を行っています。	
	7-3 実践終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	8	0	支援終了後、記録記入時にその日の振り返り、情報共有を行っています。	
評価項目8	8-1 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	毎日記録を短し毎朝のミーティングで話し合いの場を設けています。	
	8-2 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	2	定期的にモニタリングを行い、サービス担当者会議を通して計画の見直しを行っています。	担当者会議の内容を不参加の職員へ共有する仕組みを検討してまいります。
	8-3 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	8	0	創作活動や余暇活動などを組み合わせて支援を行っています。	
評価項目9	9-1 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、療育福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	お子様の自己決定の機会を多く提供しています。	
	9-2 移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を深めているか。	8	0	児童発達支援管理責任者、児童指導員などお子様の状況に精通している職員が参加しています。	
	9-3 療育等の移行の際には、小児科や特別支援学校(小・中)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を深めているか。	8	0	必要に応じて、連携を取っています。	継続的な関係が保たれるよう、定期的に連携を取っています。
評価項目10	10-1 (28～30は、センターのみ回答)				
	10-2 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	10-3 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
評価項目11	11-1 自立支援協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	11-2 (31は、事業所のみ回答)				
	11-3 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言を受ける機会を設けているか。	7	1	必要に応じて児童発達支援センターから助言をいただいております。	
評価項目12	12-1 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でこどもと活動する機会があるか。	7	1	買い物や公園外出の際に、地域のお子様と一緒に過ごす機会を作っています。	
	12-2 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	送迎時に保護者とお話しして伝えるように心がけていますが、送迎時にお会いできない場合は、送迎時にお話しし、悩みや相談に適切に対応できるようにしています。	
	12-3 保護者の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家庭等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2		
評価項目13	13-1 連絡帳、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1	ご契約時や必要な場合は説明時を行っています。	
	13-2 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益を最優先の観点から、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	7	1	保護者だけでなく、お子様への取り次ぎの場を設けています。	全児童への実施ができるような仕組みを作っています。
	13-3 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	面談時や送迎時、保護者と一緒確認しています。	
評価項目14	14-1 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	その都度お子様の状況に応じて保護者様とお話しし、悩みや相談に適切に対応しています。	
	14-2 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の取組をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の取組をしているか。	7	1	年2回、保護者会を開催しています。	きょうだい同士の交流の場は設けていませんが、必要に応じて実施してまいります。
	14-3 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	苦情相談窓口、第三者委員等設置しております。	
評価項目15	15-1 定期的な連絡等を実施することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	ブログ、お便り、SNSを活用し、定期的にプログラムを更新しております。	
	15-2 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	個人情報記載された書類、パソコン等は施錠したロッカーにて管理しております。	
	15-3 事業者のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	その方に合わせて筆談、ジェスチャーを交えて意思の疎通に配慮した支援を行っています。	
評価項目16	16-1 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4		現在は行ってはませんが、ご希望に応じて検討してまいります。
	16-2 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	周知しており、定期的に訓練を実施しております。	
	16-3 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	年2回(地震、水災害)の訓練を定期的に行っています。	
評価項目17	17-1 事前に、服装や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	6	2	契約時に確認を行い対応しております。	定期的な面談の際に、服装の変更について再確認を行います。
	17-2 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	契約時に確認を行い対応しております。	定期的な面談の際に、アレルギーについて再確認を行います。
	17-3 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で実施が行われているか。	6	2	避難経路を事業所入口に提示しています。事業所内外の危険箇所を確認し直後、定期的に実施しています。	非常時職員を含め、全勤務者へ共有する機会を設けています。
評価項目18	18-1 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組等について、家族等へ周知しているか。	6	2	防災や避難訓練についての書類を作成し、配布しています。	非常時職員を含め、全勤務者へ共有する機会を設けています。
	18-2 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた対策について検討しているか。	7	1	ヒヤリハット時に職員で共有して話し合っております。	実践可能な再発防止策を検討します。
	18-3 条件を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	入社時と年2回研修を実施しております。	
評価項目19	19-1 どのような機会にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	現在は身体拘束が必要なケースはありませんが、身体拘束については定期的に内部研修を実施しております。	

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名：オハナビース大阪日本橋

公表日 R7年 4月 1日

利用児童数 1

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	1	0	0	0		面談等で実施された際にご案内いたします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	1	0	0	0		当事業所には教員資格を所持している職員が多数在籍しています。また、安心して預けて頂けるよう、十分な職員の配置、専門性を高める研修等も毎月行っております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	1	0	0	0		お子様が安全に過ごせるように、環境整備に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	1	0	0	0		提供する活動に適した整備を行ってまいります。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	0	1	0	0	職員がどんな支援をしているのか分からない事がある。	お子様の理解や、統一した支援の提供ができるよう、定期的な会議を実施しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1	0	0	0		ホームページへ、支援内容を記載しています。その他、定期的お便りや連絡帳にて支援内容を共有いたします。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	0	1	0	0	保護者の希望が伝わっているか分からない。	お子様、保護者様と定期的な面談を実施し、個別支援計画へ反映させていただきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1	0	0	0		面談時の聞き取りを丁寧に行い、具体的な内容をお伝えできるよう努めてまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		引き続き、計画に沿った支援を提供してまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1	0	0	0	色んなイベントを楽しみにしている。	お子様の将来に役立つことが出来る様に、様々な体験活動を取り入れ、またお子様の意見を尊重しながら楽しんで頂けるように今後も楽しいプログラムを計画してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	1	0	0	0		当事業所でのイベントの際などは就労支援施設であるグループ会社の事業所との交流を行っています。また高学年の児童には今後の進路の選択肢として作業などの体験も実施しています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1	0	0	0		個別支援計画作成以外でも随時、保護者様、ご本人様との電話、面談対応をいたします。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1	0	0	0		来所での面談が難しい場合は、電話での対応も行ってまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	0	0	0		必要に応じて、実施してまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	1	0	0	0		今後もお子様の状況をしっかりと共有していただけるように保護者様との時間を大切にしております。
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	0	1	0	0	アドバイスがほしい時がある。	ご家庭での困りごとや課題について共通理解を行い、保護者様の負担軽減できるようにしていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	0	1	0	0	分からない。	ご家族様、お子様が安心して通所できるような支援を提供してまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	0	0	0		保護者様同士で交流できる場を作っていくように努めてまいります。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	0	0	0		苦情に対して迅速かつ適切に対応するようにいたします。また、苦情解決の体制についての周知に努めます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	0	0	0	話を聞いてくれる。	送迎時や電話連絡等で随時お伝えいたします。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	0	ブログや連絡帳の写真が見れる事がいい。	ホームページやブログなどで、お子様、保護者様に必要な情報や日々の活動など発信していただけるように努めてまいります。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1	0	0	0		今後も定期的に研修などを行い個人情報の取り扱いに十分注意してまいります。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1	0	0	0	今後も訓練に参加してほしい。	マニュアルの周知ができておりませんでした。保護者の方へ随時、周知して頂けるように各マニュアルの閲覧方法を社内で検討してまいります。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1	0	0	0		避難訓練は定期的に行っており、結果や内容についてはブログ以外での発信方法も進めてまいります。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		避難経路を事業所入口に標示しています。事業所内外の危険箇所の確認や点検を定期的に行っています。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1	0	0	0		迅速な連絡と、丁寧な説明に努めてまいります。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	1	0	0	0		今後もお子様が楽しく通所できるように各種プログラムをご用意いたします。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	1	0	0	0	とても楽しみにしている。	今後もお子様が楽しく通所できるように各種プログラムをご用意いたします。
	29 事業所の支援に満足していますか。	0	0	1	0	もっと要望を聞いてほしい。	今後もお子様、ご家族の方に満足して頂けるように、聞き取りを行いながら支援を行ってまいります。